

在校生の生の声

Qこの科に入って良かったと思うことは何ですか？

商業科目は他の人よりタイピングが早く打てるようになるし、資格の量がたくさんあるので将来に役立ちます。検定を取るまでは大変だけど、取った時の達成感がとてもいいです。検定のために勉強をするので、家でも学習するようになり学力も上がります。

授業を通して地元の見方が今までとは変わり、魅力を見つけたり、いいところを考えたりして、良さを改めて感じる事ができた。地元に残っていたいという気持ちが今までより少しも強くなったと思う。

検定には勉強をしないと合格できないので、勉強の効率的なやり方や習慣が身に付きました。検定を取得することの楽しさや力がついているという実感がすごくわかります。ビジネスについて学んだことで、勉強をする前と後で見える景色が変わり、生活が一変しました。

簿記を集中的に学ぶ部活に入っているのですが勉強を真面目にやろうとしている人が多く他の科目でも点数などを競い高めうことができます。同じ目標を志す者同士に出会うのはとてもいいことだと思いました。

将来絶対役立つことを学べる。観光スポットとかで不思議に思ったことなど、普通科では学べないことを学べる。ものを買ったり買うものを選んだりするときのものの見方が変わる。

よくある質問

Q & A

Q

どんな検定が何個くらい取得できますか？

全商の検定だけでも「簿記」「情報処理」「電卓」「ワープロ」などに関連した9つの資格を取得できます。また、頑張り次第で「日商簿記検定」や「ITパスポート試験」「基本情報技術者試験」など、高難易度の資格試験や検定試験に挑戦することもできます。

Q

商業科から4年制大学を目指すことは難しいですか？

可能です。一般受験だけでなく指定校推薦や公募推薦、総合型選抜など、多岐にわたる受験方法があります。実際に過去、国公立大学や有名な私立大学に進学した先輩も大勢います。共通テストを受験する生徒もいます。選択科目で「英語」の授業を選択したり、サタセミ（土曜日補講）に参加したりと、自分の進路に応じて学習を進めていくことで、4年制大学や短期大学、看護系の専門学校、公務員など幅広い進路に対応することができます。

Q

簿記は難しいと聞いたので自信がないのですが…

大丈夫です。勉強に自信がなくても、教員が丁寧に指導します。生徒の目線に立ち、誰一人置いていかない精神で学習指導にあたります。簿記の検定試験ではクラス全員合格の例も数え切れないほどあります。

よくある質問

Q & A

Q

パソコンに苦手意識があるのですが大丈夫ですか？

大丈夫です。今はパソコンでなくスマートフォンが普及する時代ですので、入学する生徒のほとんどが中学校の授業以外でパソコンに触れる機会がなくスタートラインは同じです。苦手な生徒でも努力してブラインドタッチができるようになります。

Q

検定を持っていると具体的にどのように役立ちますか？

検定を取ることにによるメリットは非常に多いですが、特に進路において真価を発揮します。学校によっては指定の資格を持っていると入学金や学費が割引かれたり免除になる例もあります。また、指定の資格を持っていることでしか受験できない入試方法を採用している学校もあるため、通常は進学校からでしか入学できないようなハイレベルな大学でも、入学可能な例がいくつもあります。総合型選抜（AO入試）でもアピールとして利用できるなど、メリットを挙げればきりがありません。

Q

「商業科」の雰囲気を知りたいです。

よく言われる「商業＝就職」や「商業は女子が多い」、「商業は厳しすぎる」などのイメージは現実とはかけ離れています。実際には8割以上が進学していますし、男女のバランスもよく、全員で一丸となって学習に取り組んだり、部活動にも活気があったりと前向きな雰囲気です。学習以外にも、部活動やアルバイト、探究活動など、好きなことができるというような自由な雰囲気もあります。普通科に比べて指導が手薄ということもありません。



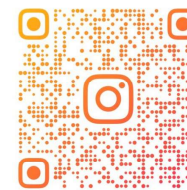
BUSINESS MANAGEMENT



学校HP



X



Instagram



YouTube